

1930年代の大リーグ。 35歳でデビューした奇跡のルーキーの伝説!

クラシック・シネマ

『ナチュラル』

『レインマン』の監督とロバート・レッドフォードがタッグを組んだ野球映画の秀作。柔らかい光に包まれた美しい映像、持ち味を200%活かしたレッドフォード、思わず拍手のクライマックスと気持ちよく終わる映画を観たい人には絶大な自信を持ってオススメ!

1980年半ば香港だけでなく 日本でも大人気になったキョンシー映画第一弾!

クラシック・シネマ

『靈幻道士』

今や知らぬ者がいない存在になった“香港ゾンビ”キョンシー、日本初紹介の一作。日本の怪談ものに通じるジトツとした怪奇ムードとどこか抜けたコメディテイストは21世紀に見ても面白恐い! 道士先生のカッコ良さと女幽霊の妖しい美しさは今も色あせない!

酔えば酔うほど強くなる。 ジャッキー・チェンの日本上陸作品!

クラシック・シネマ

『酔拳』

ジャッキー・チェン映画最初の日本公開作がコレ! 往時の香港映画ならではのマツタリした笑いの中で映えるジャッキーの神業はやっぱり凄い! 酔拳を駆使する時の身体の動きは唯一無比の素晴らしさ。リアルタイム世代は是非、お子さんたち次世代に観せて驚かせよう!

整形前のジャッキー・チェンが見せる 無敵“猫型蛇拳”にシビレろ!

クラシック・シネマ

『蛇拳』

鼻を整形する前のジャッキー・チェンが見られる作品。監督&キャストは『酔拳』と一緒に。だから物語も笑いが少ない以外は大同小異。でもそんなことは気にしてはいけない。そんなものはジャッキーのカンフー芸の前では大した問題じゃないのです!

驚異の木人! シリアスな物語! 初期ジャッキーの代表作

クラシック・シネマ

『少林寺木人拳』

ジャッキー・ファンの間では語り草になっている一作。まずタイトルになっている木人が凄い! 自由自在に動く姿にびっくり! そして後年のコミカルなジャッキー映画しか知らない人は、本作のシリアスな物語に二度びっくり。総監督はブルース・リー映画の巨匠が担当!